



楠公の里瓦版

第112号 令和5年 3月5日

金剛山千早赤阪倶楽部

E-Mail: kongomt.chihaya.akasaka.club@gmail.com

HP: <http://www.kongozan-chihayaakasaka-club.com>

(連絡先) 西野敏彦 090-6326-0497

辰巳 晃 090-3973-2931

奥田佳三 090-5040-1923

山本正史 080-8505-3218

(広 報) 大西新二郎 090-7756-7999

<事務局からのお願い>

金剛山千早赤阪倶楽部では、倶楽部員を募集しています。
登山・登山道の整備等々に興味のある方ならどなたでも参加いただけます。

入会金・会費は不要です。(但し、保険料・含む300円/回を徴収)

入会をご希望の方は、各月の活動日に直接、集合場所にお越しください。

お問合せ等は、右の連絡先又はメールでお願いします。

日暮新道予定ルートの下見と間伐材の片付けを行いました。



春の訪れを感じる暖かい日が増えてきましたが、2月26日例会の日は、時折雪が舞い降る寒い一日でした。今回は、1月例会で日暮探索グループが見つけてくださった「日暮新道」を、メンバー全員で歩きながらルートの木に目印のピンクのリボンをつけました。今後山林の地権者に道をつけさせていただく交渉をし、了解を得てから整備作業となります。

二河原辺集会所に集合し、辰巳さんから新道の道筋について説明を受けた後、作戦会議。鎌やのこぎり、チェーンソーなどの道具を積み込んで出発しました。

日暮まで上がると気温が低く、霜柱が立つほどでした。その霜柱を踏みつつ、澄んだ空気を楽しみながらの登山になりました。前回張って頂いたロープを頼りに登坂し、なだらかな尾根道に出たからは間伐材の片付けをしながら、より歩きやすい道を探しました。時折イバラや大きな倒木に苦労しましたが、参加者の皆さんのチームワークと、準備した機械・道具に助けられ、無事に桐山二河原辺道まで合流することができました。

日暮新道の開通が叶えば、金剛山頂まで比較的負担の少ないアクセスが可能となります。

(記:大西新二郎)



出発前、二河原辺集会所にて(撮影 大西新二郎)

●日 報 2月26日(日) 晴れ時々曇り 参加者 11名

参加者(受付順) 西野敏彦、山本庄一郎、山本正史、辰巳晃、東條久男、

大西新二郎、五十嵐邦子、大林真澄、奥田佳三、日谷洋子、日谷修



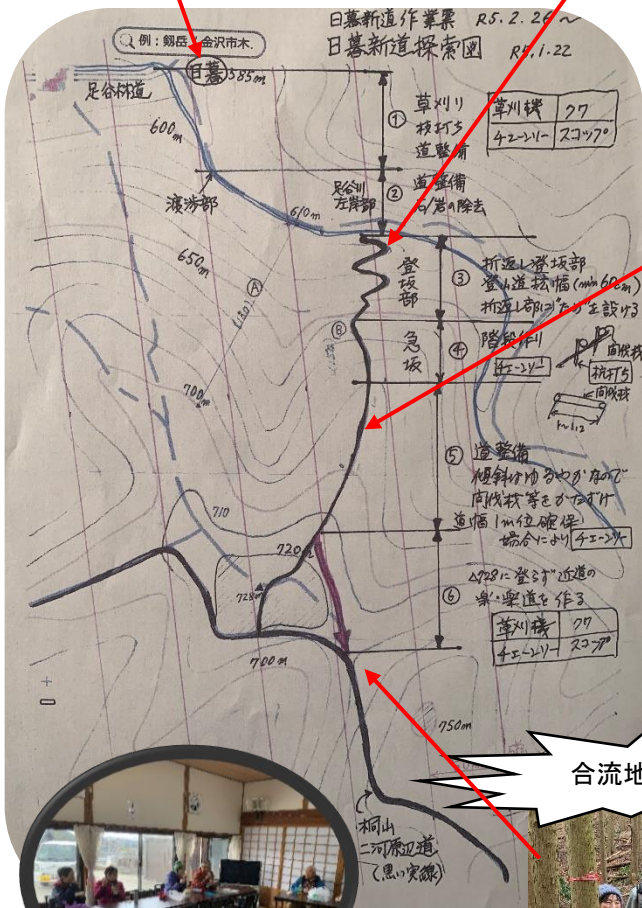
さあ、出発だ！



崩れやすいから、気をつけて！
ゆっくりいきましょう！



急坂は
ここまで。



この辺りは荒れてますね。
しっかり片付けていきましょう。



水分とって、
糖分とって、
しっかり休憩！！



テープを巻いて
目印にします！
迷わんようにね！



合流地点到着！



チェーンソーもつと
勉強せな・・・。



集会所に戻って昼食。
おつかれさまでした！！

<富田林 ⇒ 森屋 バス時刻> 富田林駅前(発) 8:20(水越峠行き) 8:35(千早ロープウェイ前行き)

<次回のご案内>

● 3月26日(日)

* 昼食・お茶は各自ご用意下さい *

集合場所 二河原辺集会所

時間 9時集合

※ 電車で来られる方は、富田林駅から金剛バスで「森屋」まで来て下さい。
「森屋」バス停まで送迎できます

<活動予定>

① 二河原辺水分道の標識立て

② 総会(役員改選・年間活動計画など)